

まちづくり メールニュース

Vol. 285

(R04.01.24)

北海道開発局都市住宅課
まちづくり相談窓口

まちづくりに関して紹介したい地域の取組、配信アドレスの変更等については、
まちづくり相談窓口(メールはこちら)まで **※配信希望も随時受け付けております。**

今号の記事

…各記事のタイトルをクリックすると、記事掲載ページへジャンプします

- 景観を活かしたまちづくりで地域を豊かに
～第11回景観行政団体等連携会議兼景観行政セミナー～
- 「官民連携まちづくりDAY2022」を開催します！！
- 令和3年度PPP/PFI推進施策説明会 開催決定！！

【会議・セミナー・シンポジウム】

【会議・セミナー・シンポジウム】

【会議・セミナー・シンポジウム】

開発局HPにアンケートフォームを作成しました！是非、皆様の感想をお聞かせください。
[まちづくりメールニュースアンケート](#)

景観を活かしたまちづくりで地域を豊かに ～第11回景観行政団体等連携会議 兼 景観行政セミナー～

北海道における良好な景観形成をより一層推進するためには、景観形成を先導している景観行政団体を中心に道内の地方公共団体が密に連携し、景観法及び関連制度の長所を最大限活用した景観施策を効率的・効果的に展開していくことが重要です。

このため、平成22年度から「北海道景観行政団体等連携会議」(事務局：北海道開発局及び北海道)、平成28年度から国土交通省による管内自治体向け「景観行政セミナー」を開催し、平成30年度からは当該会議とセミナーを兼ねる形で実施しています。

昨年度の札幌市での開催に引き続き、令和3年10月21日から22日にかけて帯広市にて開催しました。当会議の道東方面での開催は初となります。

今年度も、新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しつつ、対策を講じながらの開催となりましたが、16市町村から19名の方にご参加いただきました。

第11回北海道景観行政団体等連携会議兼景観行政セミナー
～景観を活かしたまちづくりで地域を豊かに～

開催の趣旨
「景観」は生活の質や生活環境を高め、街並みの豊かさと関係が深くなっています。景観が地域の発展に果たす役割は多岐にわたります。景観を豊かにすることで、まちづくりの推進に貢献します。この会議が「景観を活かしたまちづくり」の推進に貢献することを目的とし、各市町村の景観行政担当者や関係者、市民の皆さんと関係が深くなっています。景観が地域の発展に果たす役割は多岐にわたります。景観を豊かにすることで、まちづくりの推進に貢献します。この会議が「景観を活かしたまちづくり」の推進に貢献することを目的とし、各市町村の景観行政担当者や関係者、市民の皆さんと関係が深くなっています。

対象：北海道景観行政団体等連携会議委員
道内市町村景観行政担当者
北海道
事務局：国土交通省北海道開発局
北海道
会場：ソニビル本館 6階会議室
住所：帯広市西6条6丁目3番3号 13:30開場予定(入口にて受付いたします)

情報提供・事例紹介 10/21(木) 14:00～17:15
第1部 14:00～14:05 開会挨拶
北海道開発局都市住宅課都市住宅政策推進 西山 啓幸

14:05～14:50 景観行政セミナー
国土交通省 都市局
公園緑地・景観課
景観・歴史文化政策推進課
景観企画課長 岡田 直
国土交通省 都市局
公園緑地・景観課
景観・歴史文化政策推進課
景観企画課長 岡田 直

14:50～15:50 景観づくりと空間づくりに関する調査研究から
景観・歴史文化政策推進課
景観企画課長 岡田 直
国土交通省 都市局
公園緑地・景観課
景観・歴史文化政策推進課
景観企画課長 岡田 直

16:00～16:30 北海道の景観行政について
北海道 建設部
まちづくり推進課
景観・歴史文化政策推進課
景観企画課長 岡田 直
国土交通省 都市局
公園緑地・景観課
景観・歴史文化政策推進課
景観企画課長 岡田 直

16:30～17:00 中標津町の景観まちづくりについて
中標津町 建設課
まちづくり推進課
景観・歴史文化政策推進課
景観企画課長 岡田 直
国土交通省 都市局
公園緑地・景観課
景観・歴史文化政策推進課
景観企画課長 岡田 直

17:00～17:15 事例紹介の事例紹介

第2部 グループディスカッション・現地視察 10/22(金) 9:30～11:40
9:30開場予定
9:30開場後の集客(10分)、9:40開会挨拶(45分)、10:25開会挨拶(5分)
11:00帯広市総合体育館見学(40分) 現地視察

10/21(木) 第1部 情報提供・事例紹介

- ①景観行政セミナー
ー景観まちづくりの推進に向けて
- ②景観行政セミナー
ー歴まち法を活用した歴史まちづくりの推進
- ③景観づくりと空間づくりに関する調査研究から
ー1. 景観&景観づくりとは？編
- ④景観づくりと空間づくりに関する調査研究から
ー北海道の農村・自然域における無電柱化
- ⑤北海道の景観行政について
- ⑥中標津町の景観まちづくりについて

10/22(金) 第2部 グループディスカッション・現地視察

- ①グループディスカッション
- ②現地視察：帯広市総合体育館(よつ葉アリーナ十勝)

※当会議で使用・配布した講演資料は[北海道開発局HP](#)にも掲載しておりますので、是非ご覧ください。

《10月21日 第1部 情報提供・事例紹介》

○景観行政セミナー

（国土交通省都市局公園緑地・景観課 前迫景観企画係長、
植田歴史文化係長）

前迫景観企画係長からは「景観まちづくりの推進に向けて」と題し、最近の景観を巡る状況、良好な景観の形成につながる景観まちづくりの取組事例、景観に関する支援制度等を、オンラインで参加された植田歴史文化係長からは、「歴史まちづくり法について」と題し、歴史まちづくりの進め方や取組事例、全国の取組状況と効果についてご紹介いただきました。

○景観づくりと空間づくりに関する調査研究から

（寒地土木研究所地域景観チーム 大部上席研究員、笠間研究員）

寒地土木研究所において進められている景観づくりと空間作りに関する研究の中から、「景観&景観づくりとは？」について笠間研究員に、「北海道の農村・自然域における無電柱化」について、大部上席研究員にご講演いただきました。



○北海道の景観行政について

（北海道建設部まちづくり局都市計画課景観係 廣田係長）

北海道における景観行政への取組状況や景観法活用状況、さらに北海道の地球温暖化対策の取組について、ご紹介いただきました。



○中標津町の景観まちづくりについて

（中標津町建設水道部都市住宅課 佐瀬課長）

中標津町の景観形成の取り組み、地域と協働した景観まちづくりの推進とその活動の一環である「みんなのなかしべつプロジェクト」等、景観とまちづくりの取り組み事例についてご紹介いただきました。

《10月22日 第2部 グループディスカッション・現地視察》

○グループディスカッション

昨年度に引き続き、事前に寄せられた質問やその回答を元に意見交換を行いました。

国土交通省都市局公園緑地・景観課前迫係長、寒地土木研究所地域景観チーム笠間研究員にも、第1部に引き続きオブザーバーとして、出席者との意見交換に参加されました。



○現地視察（帯広市総合体育館（よつ葉アリーナ十勝））

帯広市都市環境部都市建築室都市政策課の皆様のご協力の下、令和3年9月に全面供用となった帯広市総合体育館を見学させていただきました。



「官民連携まちづくりDAY2022」を開催します！！ ～昨年に引き続きオンラインで開催～

令和元年度から開催されている「官民連携まちづくりDAY」について、今年も開催が決定しました。令和2年度に引き続き、完全オンラインでの開催となります。

令和3年度の開催テーマは「ニューノーマル時代のまちづくりとビジョニング」と題し、参加申込者から事前に募集した質問事項等を交えながら有識者の方とともに今後のまちづくりのあり方を考えるものとなっています。参加申込及び事前質問募集中ですのでふるってご参加ください。

2022.2/14[月] 14:00-17:00 参加無料 事前申込制

第1部
インプット①
地域ビジョン策定とその後のプロセス (事前収録)
 出口 敦彦
東京大学大学院工学部准教授
都市計画・都市デザイン研究室
主任教授

第2部
インプット②
ニューノーマル時代におけるまちづくり求められるものとは?
 重松 真理子
国土交通省 国土政策局 都市計画課長
兼 国土交通省 国土政策局 都市計画課 長官補佐

官民連携 まちづくりDAY 2022

コロナ禍においては、都市生活や都市活動だけでなく、私たちの意識・価値観も大きく変化しています。ニューノーマル時代において、まちづくりは何を目標すべきか……。画策となる地域ビジョンのつくり方・実行に向けたポイントについて考える機会として、全国の取組状況の共有や参加者の皆さまから事前にいただいたトピックに関する質疑の対話を通じて、一緒に考えてみませんか？

ニューノーマル時代のまちづくりとビジョニング

14:00 オープニングトーク
インプット①
地域ビジョン策定とその後のプロセス (事前収録)
 出口 敦彦
東京大学大学院工学部准教授
都市計画・都市デザイン研究室
主任教授

15:00 セッション①
地域ビジョンのつくり方
「地域ビジョン策定」の重要性と、その後のプロセスについて、参加者の皆さまから事前にいただいたトピックに関する質疑の対話を通じて、一緒に考えてみませんか？

16:00 インプット②
ニューノーマル時代におけるまちづくり求められるものとは?
「ニューノーマル時代」におけるまちづくりのあり方について、参加者の皆さまから事前にいただいたトピックに関する質疑の対話を通じて、一緒に考えてみませんか？

17:00 クロージングトーク

お申込先
QRコード、もしくは下記URLよりお申し込みください。
2022.2/9(水)
<https://forms.office.com/r/73yTNqGxth>

質問受付先
QRコード、もしくは下記URLよりお申し込みください。
2022.1/31(月)
<https://forms.office.com/r/aQemLBpCbt>

開催日時 令和4年2月14日(月) 14:00～17:00

参加費 無料(事前申込制)

申込方法及び期限

《参加申込》

申込フォームより令和4年2月9日(水)までに申込

参加申込フォーム <https://forms.office.com/r/73yTNqGxth>

《質問申込》

申込フォームより令和4年1月31日(月)までに申込

質問申込フォーム <https://forms.office.com/r/aQemLBpCbt>

(お寄せいただいた質問全てに回答できる訳ではありませんので、あらかじめご了承ください。)

※プログラムの内容や出演者など詳細については、上のチラシまたは
[官民連携まちづくりポータルサイト](#)をご参照ください。

国だけでなく政府系金融機関等の支援制度の説明も予定されていますので、官民連携事業を検討されている皆様はふるってご参加ください。

日 時：令和4年2月4日（金） 13:30～17:10
形 式：Web（Zoomを使用予定）
対 象：地方公共団体職員や民間事業者、金融機関等
定 員：1000名
参加費：無料

※参加申込は先着順で、定員に達した時点で募集終了となります。

時間	説明内容	説明者(敬称略)
13:30~13:35	開会挨拶	国土交通省 総合政策課 社会資本整備政策課 政策企画官 成田 潤也
13:35~13:50	内閣府による支援施策について	内閣府 民間資金等活用事業推進室 企画官 佃 誠太郎
13:50~14:05	官民連携に関する社会資本整備政策課の支援施策	国土交通省 総合政策課 社会資本整備政策課 課長補佐 本村 信一郎
14:05~14:20	官民連携基盤整備推進調査員について	国土交通省 国土政策局 広域地方政策課調査室 専門調査官 長谷川 裕修
14:20~14:35	不動産証券化手法による公的不動産の活用	国土交通省 不動産・建設経済局 不動産市場整備課 不動産投資市場整備室 室長 中西 貴子
14:35~14:50	都市公園における官民連携の推進	国土交通省 都市局 公園緑地・景観課 公園利用推進官 秋山 義典
14:50~15:05	公的賃貸住宅等のPPP/RFI	国土交通省 住宅局 住宅総合整備課 企画専門官 竹村 好史
15:20~15:35	文教施設における多様なPPP/RFI推進に向けた取組	文部科学省 入居官房 文教施設企画・防災部 施設企画課 課長補佐 高草木 伸
15:35~15:50	スポーツ施設における官民連携の推進	文部科学省 スポーツ庁 参事官(地域振興担当)付 参事官補佐 守谷 修
15:50~16:05	水道事業における官民連携の推進	厚生労働省 医薬・生活衛生局 水道課 水道計画指導室 久保田 晴香
16:05~16:20	下水道事業における官民連携の推進	国土交通省 水管理・国土保全局 下水道企画課 管理企画指導室 課長補佐 青木 拓哉
16:20~16:35	有料道路コンセッションについて	国土交通省 道路局 高速道路課 企画官 横島 昌嗣
16:35~16:50	民間資金等活用事業推進機構について	株式会社 民間資金等活用事業推進機構 融資資第二部 ディレクター 中嶋 善浩
16:50~17:05	DBJグループのPPP/RFI推進に向けた取組について	株式会社 日本政策投資銀行 地域調査部 PPP/RFI推進センター 小下 秀一
17:05~17:10	閉会挨拶	内閣府 民間資金等活用事業推進室 企画官 佃 誠太郎

※各説明及び挨拶は事前に収録した内容になります。

[▲TOP](#)